

【全学カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）】

福井大学は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、各学部の教育資源・特性等を積極的に活用しつつ、下記の方針に従って、「グローバル社会において真に活躍できる高度専門職業人」の育成に適した体系的な教育課程を編成し実施します。

1. 学部等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を自ら開設し、卒業時に備えるべき能力・資質等が修得できるよう、体系的な教育課程の編成を行います。
2. 共通・教養科目においては、広く学問の知識や方法を学び、人間性豊かで、社会のグローバル化や知識基盤社会に対応できる総合的な判断力と行動力を持った社会人となるための「教養」を身につけ、さらに、円滑なコミュニケーションの基盤となる高い語学力や専門科目の履修に必要な知識等を修得するよう適切な授業科目の開設を行います。
3. 専門科目においては、各学部の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、それぞれの専門分野についての主体的な学びを促し、専門的知識・方法を学ぶことにより、各専門領域における実践的な能力等を修得するよう系統的な授業科目の開設・配置を行います。
4. 各専門領域における課題を探究する力及び問題解決能力を修得するよう、様々な授業方法・形態等による授業を積極的に配置すると共に、地域社会との交流や国際交流の機会を積極的に提供します。
5. 十分な学修時間を確保し、さらに、成績の評点は各科目に掲げられた授業の狙い・目標への達成度を目安とし、成績評価の公平性と透明性を確保します。

【全学ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

福井大学は、学術と文化の拠点として、高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的な水準の教育・研究を推進し、「グローバル社会において真に活躍できる高度専門職業人」として地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成を理念・目標に掲げています。

学士課程では、広く充実した共通・教養教育によって、幅広い視野から総合的に物事を考え判断し行動することのできる自立した社会人の育成を、そしてそれを基礎とする専門教育によって、専門的知識や技術を習得させるとともに、実践的な力量及び学問的な探求能力の涵養を図ります。これにより、地域はもとより国内外において活躍できる高い独創性と豊かな人間性を備えた高度専門職業人を育成します。そこで、学士課程において、所定の年限在籍し各学部の体系的な教育課程により学業を修め、学部・学科等ごとに定められた、高度専門職業人として備えるべき実践力・資質等に対応する学位授与水準（学力・能力・資質等）を満たした学生に対し、学士の学位を授与します。